

# 母性看護学実習





## 母性看護学実習

### I. 目的

周産期にある母性の特徴および新生児の特徴を理解し、母性および新生児に必要な看護と保健指導を行うための基礎的能力を養う。

### II. 目標

1. 妊娠各期の経過を理解し、妊婦に必要な援助を理解する。
2. 分娩の経過を理解し、産婦に必要な援助を理解する。
3. 産褥の経過を理解し、褥婦に必要な援助を理解する。
4. 新生児の生理的特徴を理解し、胎外生活への適応についての援助を理解する。
5. 地域における周産期の看護について理解する。
6. 生命の尊さがわかり、自己の親性観（母性・父性観）を深めることができる。

### III. 実施方法と時間数

|           | 時間     | 内容                          |
|-----------|--------|-----------------------------|
| オリエンテーション | 3.0 時間 | 母性看護学実習の目的・目標・内容<br>実施上の留意点 |

| 科目      | 単位<br>(時間数)   | 実習内容        | 実習場所         | 実習時間                | 実習時期          |
|---------|---------------|-------------|--------------|---------------------|---------------|
| 母性看護学実習 | 2 単位<br>90 時間 | 妊婦の看護       | 産婦人科外来       | 3 日間<br>(22.5 時間)   | 3 年生<br>前期～後期 |
|         |               |             | 技術演習         | 2.0 時間              |               |
|         |               | 分娩・産褥期の看護   | 6A 病棟        | 4 日間<br>(30 時間)     |               |
|         |               |             | 技術演習         | 2.0 時間              |               |
|         |               | 新生児の看護      | 6A 病棟        | 3.5 日間<br>(26.5 時間) |               |
|         |               |             | 技術演習         | 2 時間                |               |
|         |               |             | 技術テスト        | 1.5 時間              |               |
|         |               | 新生児の 1 か月健診 | 小児科外来        | 0.5 日間<br>(3.5 時間)  |               |
|         |               |             | 地域における周産期の看護 | 助産所                 |               |

1. 原則として、学生 1 人に対象 1 人の受け持ち対象を中心の看護を展開する。
2. 実習の保健指導は、見学での関わりが中心となる。
3. 原則として、毎日 1 時間程度のカンファレンスをもつ。

#### IV. カンファレンス

1. 方法は基礎看護学実習Ⅱに準ずる。
2. カンファレンスの日程は以下の通りとする。

|      | 1 週目 (外来)           | 2 週目 (分娩・産褥) | 3 週目 (分娩・新生児) |
|------|---------------------|--------------|---------------|
| 1 日目 | 対象に合わせた技術を提供するための演習 | テーマカンファレンス   | テーマカンファレンス    |
| 2 日目 | 対象に合わせた技術を提供するための演習 | テーマカンファレンス   | テーマカンファレンス    |
| 3 日目 | 対象に合わせた技術を提供するための演習 | テーマカンファレンス   | テーマカンファレンス    |
| 4 日目 | 対象に合わせた技術を提供するための演習 | テーマカンファレンス   | 総合カンファレンス     |

\*テーマカンファレンスの内容は、産褥 1 週間の対象理解（進行性退行性変化と看護）、新生児の生理的变化、乳児 1 か月健診または産後学級での学び、母子関係と心理社会的適応過程、妊娠・分娩・産褥期を通して学んだことを含む。しかし、学生の希望があれば他のテーマでも良い。

#### V. 記録

1. 外来実習は、外来実習記録に記載する。
2. 産褥期実習は、受け持ち経過記録 1・2、産褥経過記録 1・2、計画用紙に記載し、看護過程を展開する。
3. 分娩立会いをした場合、分娩見学レポートに記載する。
4. 新生児実習は、新生児経過記録 1・2 に記載する。
5. 分娩・産褥期実習、小児外来実習、助産所実習は、1 日の実習記録に記載する。
6. 終了後レポート  
テーマ：受け持ちケースを通しての学び、自由なテーマでよい。  
書式・構成：基礎看護学実習Ⅱに準ずる。

#### VI. 評価

1. 所定の評価表を用いて行う。
2. 実習状況、実習記録、カンファレンスから総合的に評価する。

## 実習事前オリエンテーション

### 1. 目的

母性看護学実習の目的・目標・対象・内容・方法を理解し、実習に臨む準備ができる。

### 2. 目標

- 1) 実習目的・目標・内容・方法が理解できる。
- 2) 実習前の準備を理解し行動できる。
- 3) 各実習施設の特徴と実習上の留意事項が理解できる。

### 3. 実習方法

- 1) 時期 : 実習前 2~4 週間の時期に行く。
- 2) 時間数 : 3 時間 (0.5 日間)
- 3) 内容 : 以下の内容を母性看護学担当者が説明する。

(1) 実習の目的・目標

(2) 修得単位

(3) 実習のすすめ方

- ①ローテーション表参照 (グループ毎にローテーションの仕方が異なる)。後日配布する。
- ②実習指導体制
  - \* 臨床実習指導者が病棟・外来で実習指導を行う。
  - \* 行動調整は、一日のタイムスケジュール・実習記録をもとに臨床実習指導者で行う。
  - \* ケアやバイタルサイン測定前後はすぐに指導者に報告をする。
- ③産科外来実習
  - \* 外来に持っていく荷物はなるべく少なくする (置き場所が狭いため)。
  - \* 1 日 1 人の産婦を受け持つ (男子学生は女子学生とペアになる)。スタッフの許可を得てから、挨拶をする。
  - \* 待合室や内診室へは、スタッフの許可を得てから足を運ぶ。
  - \* 次の日の情報をもらい、行動計画へつなげる。
- ④分娩期・産褥期・新生児期実習
  - \* 分娩見学実習は、初日から見学できる状態に事前学習をしておくこと。分娩進行状況と病棟の受入れが可能であれば学生の意思を確認の上、19:00 頃までの実習時間の延長が可能となる。
  - \* 分娩の振り返りをする場合には、指導者とともに場面に入る。
  - \* 新生児の取り扱いや保健指導等は臨床実習指導者もしくは教員の管理下で行う。  
(勝手に抱っこをする、褥婦に質問されたことを確認しないで話すことはしない)
  - \* 小児外来にて、「1 カ月健診の見学」がある。前日に代表者一人が小児外来に挨拶に行く。集合時間を確認する。
  - \* 男子学生は、産褥期の実習は女子学生とペアを組んで受け持つ。また、他の褥婦がいるため「授乳室」への入室は基本的にはしない。
  - \* 受持ちの新生児が小児科 (6 B 病棟 新生児室) へ入院することがある。小児科の受入れ状況が可能であれば授乳時間等に小児科 (6 B 病棟 新生児室) へ付き添う。
- ⑤沐浴演習について
  - \* 実際に沐浴を行う前までに学生全員の手技を教員が確認する。
- ⑥保健指導について
  - \* 集団指導の沐浴指導の後、必要であれば補足としてパンフレットの作成ならびに個別指導を行う場合もある。

- \* 沐浴以外にもケースによっては個別の保健指導が必要な場合もある。指導に必要なとなるパンフレット等を作成した時は、早めに提出をし、指導者（臨床指導者・教員）が点検し、実際の指導は必ず指導者の立会いのもと行う。
- \* 曜日によって、授乳指導・沐浴指導・退院指導などがあるため、指導者に確認をして、見学をする。

#### ⑦わこう助産院見学実習

- \* 実習要項を確認し、時間に遅れないようにする。
- \* 実習終了後や実習中に何かあったら場合は学校に連絡を入れる。

#### (4) 個人情報保護

- \* 産科、婦人科の混合病棟であり、様々な健康状態の対象がいるため、言動には細心の注意を払う。

#### (5) 健康管理

- \* 感染防止のため髪、靴、キャップ、ユニホームは常に清潔にし、病棟に入る。周産期は、特に感染に対して注意が必要である。発熱がなくても、鼻汁・咳などが出現した場合は、実習を控えてもらうことがあるため、確認をする。
- \* 1 処置 1 手洗いを遵守する。
- \* 爪を短く切って新生児のケア、乳房のケアの際、危険のないように配慮する。

#### (6) カンファレンス（討議法）の方法

- \* 実習要項に沿って、グループでテーマと内容を取り挙げる。一般的な知識の確認事項だけではなく、実際の患者像や患者ケアが描けるような資料を作成し、学生、指導者、教員部数を準備する。最終カンファレンスは、管理者へも出席を依頼する。

#### (7) 看護技術の経験

- \* 妊娠期、分娩期、産褥期、新生児期の経験項目を随時記入し、できるだけ多くの技術経験を旨す。

### 4. その他

- 1) オリエンテーションにあたり、各自以下のものを用意する。
  - (1) 学生便覧
  - (2) 実習要綱
  - (3) セーフティマネジメントマニュアル

## 産婦人科外来実習

### 1. 目的

妊娠期の母子の特徴を理解し、保健指導及び看護援助を行うための基礎的能力を養う。

### 2. 目標

- 1) 妊婦の妊娠経過を知り、妊婦とのかかわりを通して心身の変化と社会的特徴、健康診査が理解できる。
- 2) 妊婦に対する保健指導の目的を知り、内容を理解できる。
- 3) 妊娠・分娩・産褥期、育児に必要な準備教育がどのように行われているかわかる。

### 3. 実習方法

#### 1) 対象

妊婦健診、産後健診で来院した女性及びパートナー

#### 2) 実習時間

実習時間は 8 : 00 ~ 16 : 30 の 22.5 時間 (3 日間)、技術演習 2.0 時間とする。

#### 3) 実習の流れ

- (1) 8時に産婦人科外来に集合し、挨拶後に環境整備をする。
- (2) 妊婦健診来院者の情報を指導者からもらい、当日受け持つ妊婦を1名選定する。
- (3) 妊婦の健康診査内容を確認する。(資料1)
- (4) 妊婦の既往歴、産婦人科合併症、妊娠週数、妊娠経過などの健康診査に必要な情報収集をする。
- (5) 事前学習、事前の計画、得られた情報から、当日のケア計画を整理する。
- (6) 指導者に行動計画を調整してもらい、妊婦健診に入る。
- (7) 記録は外来実習記録に記載する。
- (8) 次回受け持つ妊婦の情報収集をする。

## 分娩・産褥期実習（病棟）

### 1. 目的

分娩・産褥期の母子の健康を維持・促進するための基礎的能力を養う。

### 2. 目標

#### 1) 分娩期の看護を理解できる。

- (1) 分娩第1期の産婦および胎児の健康状態を観察できる。
- (2) 分娩第2期、3期の産婦の観察と分娩介助の実際を見学する。
- (3) 産婦や家族とのかかわりを通して、分娩期の安全と安楽への援助を実践できる。
- (4) 産婦や家族とのかかわりを通して、生命の尊さを考えることができる。

#### 2) 産褥期の看護を理解できる。

- (1) 褥婦の観察（一般状態、悪露交換など）ができる。
- (2) 分娩後の健康維持・回復へ向けた日常生活援助を実践できる。
- (3) 母乳育児促進のための看護（乳房マッサージ、授乳見学など）がわかる。
- (4) 褥婦及び新生児の保健指導（新生児の育児、産褥期の生活、家族計画など）がわかる。

#### 3) 集団指導の意義を理解できる。

- (1) 母親学級、産後学級（カルガモ学級）の目的と内容がわかる。

### 3. 実習方法

#### 1) 対象

分娩進行中の産婦、分娩後の褥婦、育児中の母親

#### 2) 実習時間

実習時間は30時間（4日間）、技術演習2.0時間とする。

#### 3) 実習の流れ

- (1) 朝の行動調整の際、分娩が進行している場合には入らせて頂く。
- (2) 産褥期の褥婦を1名受け持ち、看護過程を展開する。
- (3) 退院指導、調乳指導、沐浴指導がある場合には、朝の時点で指導者と時間調整の相談をする。（資料2.3）
- (4) 母親学級、産後学級の日程と参加についても指導者と相談した後に入らせて頂く。（資料4）
- (5) 1日の実習記録を記載する。



## 新生児室実習（病棟）

### 1. 目的

分娩・産褥期の母子の健康を維持・促進するための基礎的能力を養う。

### 2. 目標

- 1) 早期新生児期の生理的变化及び正常・異常を理解できる。
- 2) 正常新生児に対する養護及び環境調整の意義とその方法を知る。
- 3) 衣類やおむつ交換等の育児技術を体験できる。
- 4) 新生児の沐浴が安全に実施できる。

### 3. 実習方法

#### 1) 対象

生後7日未満の早期新生児

#### 2) 実習時間

実習時間は26.5時間（3.5日間）、技術演習2.0時間、技術テスト1.5時間とする。

#### 3) 実習の流れ

- (1) 新生児を1名受け持ち、看護を実践する。
- (2) 妊娠、分娩経過、母親の現在の状態について合わせて情報を得る。
- (3) 新生児廻診や新生児チェックがある場合には、見学する。（資料5）
- (4) 前日に学生が沐浴を実施させてもらえるかどうかを指導者に相談し、当日は指導を受けながら、沐浴を実践する。
- (5) 1つのケア毎に新生児の名前、ネームバンドを確認し、間違いがないようにする。
- (6) 授乳、おむつ交換、母児同室への移送の際には、必ず指導を受けながら実施する。
- (7) 1日の実習記録と新生児記録を記載する。

## 小児科外来実習

### 1. 目的

乳児 1 か月健診における看護の役割がわかる。

### 2. 目標

- 1) 新生児期から乳児期に移行した後の成長・発達の観察及び評価ができる。
- 2) 産後 1 か月間の自宅での母子の生活状況と育児の様子を知る。

### 3. 実習方法

#### 1) 対象

出生後、1 か月健診で来院した母親及び新生児

#### 2) 実習時間

実習時間は 13 : 00～16 : 30、3.5 時間（0.5 日間）とする。

#### 3) 実習の流れ

- (1) 13:00 に小児科外来へ集合する。
- (2) 指導者の指示の下、1 か月の乳児の身体計測の見学をする。
- (3) 健康逸脱徴候がないかどうかの観察、判断をする。
- (4) 母親からの育児情報を看護師がどのように得ているのか情報を得る。
- (6) 診療の介助につく看護師の見学をする。
- (7) 1 日の実習記録を記載する。

## 助産所実習

### 1. 目的

地域における母子保健活動を知る。

### 2. 目標

- 1) 助産所の役割がわかる。
- 2) 地域における母子保健活動、さらに病院と地域との連携内容を知る。
- 3) 妊娠・分娩・産褥期における、女性の健康支援について考えることができる。

### 3. 実習方法

#### 1) 対象

- ・地域で生活する母子と家族

#### 2) 実習時間

- ・実習時間は9:00~16:00、6.0時間（1日間）とオリエンテーション1.5時間を含めて7.5時間（1日間）とする。

#### 事前オリエンテーション

| 時間    | 内容  | 講師                          |
|-------|---|-----------------------------|
| 1.5時間 | 1. 地域における母子保健活動<br>2. 助産所の概要<br>3. 産前産後ケアについて | わこう助産院<br>院長・助産師<br>伊東 優子先生 |

### 3) 実習の流れ

- (1) 9:00 わこう助産院へ集合する（時間厳守）。グループでまとまって、集合・解散をする。  
（実習施設一覧参照）
- (2) 指導者の指示の下、施設見学、助産活動の実際の場面に入る。
- (3) 助産所での昼食は、各自持参する。
- (4) 1日の実習記録を記載する。
- (5) 服装と持ち物：所定の外部実習用ユニフォーム、スリッパ、氏名章、実習要項

## 妊婦の外来スケジュール

## 【妊婦健診】

| 妊娠週数       | 通常の妊婦健診項目・他の検査等  | 保健指導内容等   |
|------------|--|---|
| 初診         | 妊娠判定検査, 超音波エコー   | *妊娠初期の保健指導<br>❀1~2週間後に再診  |
| 妊娠 10~13 週 | 超音波エコー<br>血液検査 (血 I, 血型, 梅毒, HBV, HCV,<br>風疹抗体, HIV, BS 等)<br>尿一般 (蛋白, 糖, 他) | *一部妊婦健診項目公費負担について<br>(前期/黄色の紙)<br>*カルガモノート配布<br>❀次回の再診確認<br>(特別な指示がない限り 4 週間後)      |
| 12~14 週    | ドップラーによる FHT の確認   | *母親学級の申し込み  |
| 15~18 週    | 超音波エコー<br>希望者/出生前 (ケトロ・羊水) 検査  | *母親学級の申し込み  |
| 20~24 週    | E C G<br>クラミジア RNA (膣分泌物) 検査   | *食事調査表を説明, 配布<br>*乳房手当ての指導,<br>(乳房管理のパンフレット配布)<br>❀24 週~: 妊婦健診が 1 回/2 週間            |
| 28~30 週    | 超音波エコー<br>血液検査 (血 I, ATLV, 間接クームス)   | *一部妊婦健診項目公費負担について<br>(後期/青色の紙)<br>*妊娠後期用パンフレット配布<br>❀次回の健診確認<br>(特別な指示のない限り, 2 週間後) |
| 30~32 週    |  | *入院時の準備等の確認   |
| 34~36 週    | GBS (膣分泌物)   | *乳房チェック<br>❀妊娠 36 週以降, 毎週健診の説明  |
| 妊娠 36 週    | 超音波エコー, 血液検査 (血 I)<br>GBS (陽性) の場合は再検<br>以降, 毎週内診 (ビショップスコア判定)               | *入院時, アナムネーゼ記入<br>(本人が分かるところを自記しても<br>らう)<br>*入院時期の確認<br>❀毎週健診の確認                   |
| 37 週       | NST (ノンストレステスト), 内診  | *入院時期の確認  |
| 38 週       | 内診   | *乳房チェック   |
| 39 週       | 内診   | *入院時期の確認  |
| 40 週       | NST (ノンストレステスト), 内診  | *入院時期の確認  |

## 【産後健診】

| 健診時期                       | 検査等   | 指導項目                    |
|----------------------------|---|-------------------------|
| 産褥 3 週間頃/退院後 2 週間<br>産褥 日目 | 血液検査 (血 I)<br>尿一般 (蛋白, 糖, 他)<br>血圧測定, 体重 (母親)<br>内診 (子宮復古状態の確認) | 母乳育児状況/乳房のチェック<br>育児相談等 |

## 褥婦・新生児の1日のスケジュール

| 時間          | 褥 婦   | 新生児                         |
|-------------|---|-----------------------------|
| 2:00～       |   | <b>授乳</b>                   |
| 5:30～6:30   |   | <b>授乳</b>                   |
| 6:30～       | 洗面・検温・採血  |                             |
| 7:50～       | 朝食  |                             |
| 8:30～9:30   |   | <b>授乳</b>                   |
| 9:30～       | 退院診察<br>病棟回診  | 検温・観察<br>沐浴・採血<br>k2 シロップ投与 |
| 10:30～      | 沐浴見学(生後2日目)・実施(3日目)   |                             |
| 11:00 前後    |   | 新生児回診(月・水)                  |
| 12:00～      | 昼食  |                             |
| 12:30～      |   | <b>授乳</b>                   |
| 13:30～      | <b>集団指導</b><br>調乳指導(月・木曜日)<br>退院指導(火・金曜日)<br>検温(集団指導のある時は指導後) |                             |
| 14:00～      | <b>面会時間</b>   |                             |
| 14:00 前後    |   | 新生児回診(金)                    |
| 15:00～16:00 |   | 面会(ガラス越し)                   |
| 16:30～      |   | <b>授乳</b>                   |
| 18:00～      | 夕食  |                             |
| 18:30～19:00 |   | 面会(ガラス越し)                   |
| 19:00～20:00 |   | <b>お父さん抱っこ</b>              |
| 20:00～      |   | <b>授乳</b>                   |
| 21:00       |   | 消灯                          |
| 23:00～      |   | <b>授乳</b>                   |

- \* 新生児回診は小児科医の診察です。
- \* 新生児の面会は、新生児室にてガラス越しの面会となります。
- \* 母児別室の場合、お父さんが赤ちゃんを抱っこできる面会時間があります。

## 褥婦の入院中 5 日間のスケジュール

|      |   |
|------|---|
| 0 日目 | <p>♥分娩後 30 分以内に直接授乳(カンガルーケア)</p> <p>😊家族と面会😊</p> <p>♾️清拭・更衣</p> <p>♫ バイタルサイン・子宮底・悪露の状態観察</p> <p>☘ ベッドごと病室へ</p> <p>♥分娩後 2 時間は家族・新生児と過ごせる時間を設ける</p> <p>♫ 1 時間後:バイタルサイン・子宮底・悪露の状態観察</p> <p>♫ 2 時間後:バイタルサイン・子宮底・悪露の状態観察</p> <p>♫ 6 時間後:バイタルサイン・子宮底・悪露の状態観察</p> <p>入院中のスケジュールの説明<br/>外陰部消毒の説明<br/>初回歩行・排尿・体重測定<br/>歩行後に腹帯着用<br/>直接授乳</p> <p>♥お祝い膳</p> <p>◆産後薬内服開始(本人管理)</p> |
| 1 日目 | <p>◆血液検査</p> <p>📖授乳指導<br/>オムツ交換・乳房マッサージ・乳頭の手入れ・抱き方・母乳の吸わせ方<br/>排気のさせ方・哺乳瓶授乳のさせ方・哺乳表記入の説明など<br/>ここから以降 定時授乳</p> <p>♾️分娩後24時間後からシャワー浴開始</p>   |
| 2 日目 | <p>📖集団指導参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●調乳指導:月・木曜日 13:30~(栄養士担当)経産婦は希望者のみ</li> <li>●退院指導:火・金曜日 13:30~(病棟スタッフ担当)</li> </ul>   |
| 3 日目 | <p>♾️沐浴指導(見学・実施)</p> <p>*家族が見学実施する場合は日程・時間を調整変更あり*</p>  |
| 4 日目 | <p>◆血液・尿一般検査・血圧・体重測定      ♫退院診察</p> <p>♾️沐浴実施      *家族が見学実施する場合は日程・時間を調整変更あり*</p>   |
| 5 日目 | <p>退院</p>   |

## 実習の日程と内容

## 【外来】

| 曜 日                    | 午 前   | 午 後                    |
|------------------------|---|------------------------|
| 月曜日<br>(毎日 8 時～<br>開始) | ① 外来オリエンテーション<br>② 診療介助の一連の流れを確認する<br>③ 妊婦健診者に 1 人につき見学を通して健診の過程と保健指導の実際を学ぶ<br>④ エコー等の画像診断や NST 検査に積極的につく | ① 明日からの受診予約者を確認し情報収集する |
| 火曜日                    | 月曜日の③に準ずる   | ①に準ずる                  |
| 水曜日                    | わこう助産院見学実習  |                        |
| 木曜日                    | 月曜日の③に準ずる<br>*できる限り妊娠初・中・後期をバランス良く受け持つ  | ①に準ずる                  |

## 【病棟】 褥婦

|             |   |
|-------------|---|
| 8 : 0 0 ~   | 申し送り見学・情報収集・計画修正  |
| 9 : 0 0 ~   | 情報収集・計画修正・担当スタッフとの行動調整  |
| 9 : 3 0 ~   | 回診・退院診察見学、バイタルサイン測定、産後経過の観察<br>日常生活援助、授乳観察・介助等<br>*午後の集団指導がある場合は観察・検温を午前中に行うこともある<br>→速やかに担当スタッフへ報告 |
| 1 1 : 0 0 ~ | 沐浴・調乳・退院指導見学、授乳観察・介助等   |
| 1 2 : 0 0 ~ | 昼食 (11 : 30 頃より状況によって対応)  |
| 1 2 : 3 0 ~ | *授乳観察・介助→自律授乳の場合は授乳時に実施   |
| 1 3 : 3 0 ~ | 集団指導 (月・水曜日 調乳指導 火・金曜日 退院指導)<br>集団指導終了後、観察・検温→速やかに担当スタッフへ報告→温度板の記載<br>明日の指導・診察等の予定の確認               |
| 1 5 : 0 0 ~ | カンファレンス<br>【①感想反省, ②進行性変化と退行性変化と看護, ③自由, ④ケース紹介など】  |

## 【病棟】 新生児

|             |   |
|-------------|---|
| 8 : 0 0 ~   | 申し送り見学・情報収集・計画修正・担当スタッフとの行動調整                                     |
| 9 : 3 0 ~   | 新生児の観察・バイタルサインの測定<br>→ 担当スタッフへ速やかに報告<br>沐浴準備・沐浴実施 → 担当スタッフへ速やかに報告 |
| 1 1 : 3 0 ~ | 昼食  |
| 1 2 : 3 0 ~ | 授乳観察・介助→自律授乳の場合は授乳時に実施  |
| 1 3 : 3 0 ~ | 集団指導見学 (調乳指導・退院指導) 母親学級, 産褥教室見学 (木・土)                             |
| 1 5 : 0 0 ~ | カンファレンス 【①1ヶ月健診見学の学び, ②新生児の生理的变化,<br>③母子関係と心理社会的適応過程など】           |

### 新生児の入院中 5 日間のスケジュール

|      |   |
|------|---|
| 0 日目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>♥ 母児ともに臍帯切断後カンガルーケア 30 分程度行う ♥</li> <li>室内を暗くし、新生児に SaO<sub>2</sub> モニターに装着し、異常がなければ解除</li> <li>Ω アプガースコア判定 【1 分後・5 分後】</li> <li>Ω バイタルサイン測定 【カンガルーケア直後・15 分後・30 分後】</li> <li>吸引 吐き清拭 ・ 臍処置</li> <li>☞ 諸計測 【身長・体重・頭囲・胸囲など】 ☞ ネーム装着</li> <li>Ω バイタルサイン測定</li> <li>2 時間後 ・ 6 時間後</li> <li>9 時間後 : 初回哺乳 (5%糖水 10ml) ⇒その後、定時授乳</li> <li>15 時間後 ・ 24 時間後</li> </ul> |
| 1 日目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆◆ ビリルビン採血</li> <li>◆ k2 シロップ 1ml+5%糖水 10ml 経口投与</li> <li>Ω 24 時間後チェック</li> <li>◆ 臍クリップ除去</li> </ul>   |
| 2 日目 | Ω 小児科回診 【月・水・金】   |
| 3 日目 | ◆◆ ビリルビン採血  |
| 4 日目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆◆ 先天性代謝異常の検査 (ガスリー検査)</li> <li>◆ k2 シロップ 1ml+5%糖水 10ml 経口投与</li> </ul>  |
| 5 日目 | ♥ 小児科回診【月・水・金】で問題なければ、退院 ♥  |

☺立会い出産は、第三病院の両親学級を受講していることが条件です☺



学籍番号

氏名

## 母性看護学

## 実習経験項目と経験の目安

|     | 項目               | 目標  | 経験 |          | 項目                   | 目標  | 経験 |
|-----|------------------|-----|----|----------|----------------------|-----|----|
| 妊娠期 | レオポルド触診法         | ○/△ |    | 産褥期      | 授乳指導                 | △   |    |
|     | 子宮底測定            | ○/△ |    |          | 沐浴指導                 | △   |    |
|     | 腹囲測定             | ○/△ |    |          | 退院指導                 | △   |    |
|     | 胎児心音聴取           | ○/△ |    |          | 調乳指導                 | △   |    |
|     | 浮腫の観察            | ○   |    |          | 産褥体操                 | ○/△ |    |
|     | 妊娠経過の確認<br>(カルテ) | ○   |    |          | 出生届の確認               | ○   |    |
|     | 母子手帳内容の確認        | ○   |    |          | 母子健康手帳の確認            | ○   |    |
|     | NST測定            | △   |    |          | 退院診察の介助              | △   |    |
|     | 乳房・乳頭の手入れ        | △   |    |          | バイタルサイン測定            | ○   |    |
| 分娩期 | 陣痛の測定            | △   |    | 新生児      | アプガール指数              | ○/△ |    |
|     | 児心音の測定           | ○   |    |          | 身体計測                 | ○/△ |    |
|     | 出血・破水の観察         | ○/△ |    |          | バイタルサイン測定            | ○   |    |
|     | NSTモニタリングの解読     | △   |    |          | オムツ交換                | ○   |    |
|     | 分娩経過の確認          | ○   |    |          | 衣類交換                 | ○   |    |
|     | 呼吸法・補助動作         | ○/△ |    |          | 眼の処置(点眼)             | △   |    |
|     | 分娩立合い            | ○   |    |          | 新生児室の環境調整<br>(温度/湿度) | ○   |    |
|     | 帝王切開立ち合い         | ○/△ |    |          | 新生児コットのネーム<br>表札の確認  | ○   |    |
|     | 胎盤の観察と計測         | ○   |    |          | ネームバンドの確認            | ○   |    |
|     | 分娩後授乳介助          | △   |    |          | 臍の観察・消毒              | ○   |    |
|     | 子宮収縮の観察          | ○/△ |    |          | 体重測定                 | ○/△ |    |
|     | 分娩後の清拭           | ○   |    |          | 沐浴の準備                | ○   |    |
|     |                  |     |    |          | 沐浴実施                 | ○   |    |
| 産褥期 | 子宮収縮状態の観察        | ○   |    | ドライテクニック | ○/△                  |     |    |
|     | 外陰・悪露の観察         | ○/△ |    | 授乳       | ○/△                  |     |    |
|     | 輪状マッサージ          | ○/△ |    | 黄疸の観察    | ○                    |     |    |
|     | 乳房の観察            | ○   |    | 哺乳状況の観察  | ○                    |     |    |
|     | 乳房・乳頭マッサージ       | ○/△ |    | 体重減少率の確認 | ○                    |     |    |
|     | 直接授乳介助           | △   |    | 活気の観察    | ○                    |     |    |
|     | 搾乳               | △   |    | 反射の観察    | ○                    |     |    |

○:実施

△:見学

○/△:一部実施

×:できなかった



母性看護学実習評価表

|      |               |      |      |
|------|---------------|------|------|
| 学生番号 | 学生氏名          |      |      |
| 実習期間 | 年 月 日 ~ 年 月 日 | 実習病棟 |      |
| 出席状況 | 欠席時間数 時間      |      |      |
| 評 価  | 点             | 学生署名 | 教員署名 |

\* 太枠内はボールペンで、A B C D及び自己評価は鉛筆で記入の上、提出する

| 評価項目      |   | A | B | C | D | 自己評価 | 教員評価 |
|-----------|---|---|---|---|---|------|------|
| 情報アセスメント  | 1. 対象（妊婦・産婦・褥婦・新生児）のプロフィールが理解できる            |   |   |   |   |      |      |
|           | 2. 母子の状態、基本的ニーズを理解できる                       |   |   |   |   |      |      |
|           | 3. 対象の正常な経過を妨げる誘因・因子を明らかにすることができる           |   |   |   |   |      |      |
|           | 4. 日常生活の規制、対象や家族の反応を理解できる                   |   |   |   |   |      |      |
|           | 5. 看護上の問題を抽出できる                             |   |   |   |   |      |      |
| 計画        | 1. 看護上の問題を解決するための妥当な目標が設定できる                |   |   |   |   |      |      |
|           | 2. 観察計画が示されている                              |   |   |   |   |      |      |
|           | 3. ケア計画が示されている                              |   |   |   |   |      |      |
|           | 4. 教育・指導計画が示されている                           |   |   |   |   |      |      |
| 実施        | 1. 対象の状況を把握し、計画にそって実施できる                    |   |   |   |   |      |      |
|           | 2. 対象の反応を確認しながら実施できる                        |   |   |   |   |      |      |
|           | 3. 安全性・安楽性に配慮できる                            |   |   |   |   |      |      |
| 評価        | 1. 実施した援助が対象に適していたか、対象の反応をとらえ評価できる          |   |   |   |   |      |      |
|           | 2. 目標の達成度、目標設定の適切さを評価できる                    |   |   |   |   |      |      |
| 態度        | 1. 主体的に行動できる（積極性、学習意欲）                      |   |   |   |   |      |      |
|           | 2. 責任をもった行動ができる（責任感、リーダーシップ、メンバーシップ）        |   |   |   |   |      |      |
|           | 3. 病棟の特殊性を踏まえた、状況に応じた行動が取れる（明朗性、礼儀、言葉づかいなど） |   |   |   |   |      |      |
| コミュニケーション | 1. 妊産褥婦の健康の段階、特徴を踏まえたコミュニケーションがとれる          |   |   |   |   |      |      |
|           | 2. 対象の価値観、倫理面に配慮し、相手を尊重してコミュニケーションをとることができる |   |   |   |   |      |      |
| レポート：テーマ  |   |   |   |   |   |      |      |
|           |   |   |   |   |   | /5   | /5   |
| 教員評価      |   |   |   |   |   |      |      |





## 慈惠第三看護専門学校

学生番号 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_